

筑後市立筑後南小学校



外観

「筑後市立小学校再編計画」をもとに水田・下妻・古島の小学校3校を統合し、「筑後市立筑後南小学校」が誕生。地域のシンボルとなる施設をめざして、よりよい学習環境と地域コミュニティの核となる学校が完成した。



トイレ入口

わかりやすい大きなピクトグラムと、水色とピンクの色分けにより、男女トイレがひと目で判別できるように配慮。日本語表記の下には英字を表記し、日常から英語に馴染めるように工夫している。



低学年用トイレ

低学年用には、手洗いをしながら会話が弾むアイランド型の洗面コーナーを採用。丸形の化粧鏡は、児童の視線高さ(H=1100mm)に設置し、オリジナルで木枠を付け、柔らかな印象の空間と調和させている。



低学年用トイレ

大便器は、連続洗浄可能なパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用。清掃性に配慮し、小便器は壁掛型の自動洗浄小便器。床には尿の飛散によるにおいや汚れを軽減するハイドロセラフロアPUを設置した。



高学年トイレ

高学年になると移動教室での授業も増えるため、教材などの手荷物に配慮して、ドライエリアを設けた洗面コーナーを設置。人の映り込みがないよう配慮された個別鏡は、空間のアクセントとなる円形デザインを採用。



通級指導教室
(ことばの教室)

ことばやきこえに関する指導を行う通級指導教室(ことばの教室)。教育委員会や教員、設計とで話し合いを重ね、相談室や洗面化粧台、トイレを同空間に設置することで、安心して過ごせるよう配慮している。



体育館トイレ

体育館トイレは、災害時や来校者などさまざまな利用者が使用できるよう、各所に手すりを設け、安全・安心に配慮。多目的トイレの扉の取手は、車いす使用者や幼児などの利用も想定、低い位置からでも開閉できる仕様。



廊下・ワークスペース

職員や児童たちの行き来が多い廊下やワークスペースには、いつでもすぐに手洗いができるよう手洗いコーナーを設置。水栓金具は、衛生面に配慮して非接触で手洗いできる自動水栓を採用している。



2F みんなのトイレ

保護者、教職員、地域の方に実施したアンケートで、性的マイノリティ配慮への要望が多かったことから、ユニークなスタイルの男女共用「みんなのトイレ」7ブースを、児童が利用しやすい2F移動教室の近くに設置した。



2F みんなのトイレ

レインボーカラーをベースとした円筒状の各トイレブースの配置は、廊下からの視線など細心の注意を払って設計。使用時には各ブースの折り上げ照明が点灯、遠くからでも空き状況がすぐに判断できる。



2F みんなのトイレ

「みんなのトイレ」の仕様は、手洗器を完備した個室完結型。内装は、家庭のトイレのような柔らかな雰囲気、児童も落ち着いて利用できる工夫している。



2F 多目的トイレ

みんなのトイレの1ヶ所には、さまざまな児童がストレスフリーに使用できるように、多目的トイレを設置。車いすの転回を考慮した直径1800mmの円が内接するスペースを確保している。

筑後市立筑後南小学校

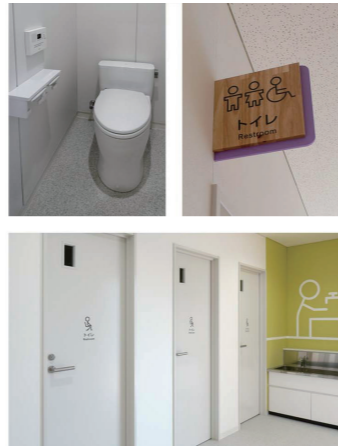


図書室

天井に木製ルーバーを施し、空間に心地よい奥行き感や立体感を与えている図書室。全学年が集う場所として、児童それぞれが好きな場所で読書ができるよう、さまざまなスタイルのブラウジングスペースを用意している。



図書室前 トイレ



図書室の利用で立ち寄りやすい場所にも、みんなのトイレと多目的トイレ、洗面コーナーを設置。トイレゾーン入口に、壁を設け、前室とすることで、通路からは出入りがわかりにくいように配慮している。



図書室前 多目的トイレ

さまざまな身体状況の児童が使用できるよう、車いすの転回を考慮し、直径1800mmの円が内接するスペースを確保した多目的トイレを設置。校内には、同様の広さを持つ多目的トイレを5ヶ所設置している。



職員用トイレ

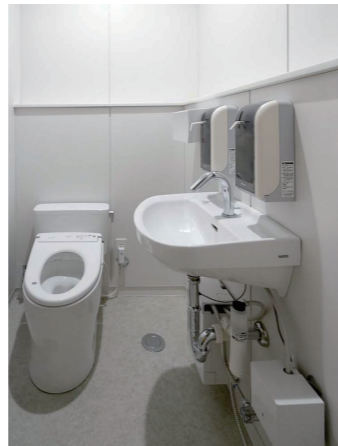


落ちついた印象の職員用トイレは、学校行事で来校する保護者などの利用を想定し、男女トイレとも、ブース内に、ベビーチェアと手すり1ヶ所設置。洗面器の水栓金具は、衛生面に配慮して非接触の自動水栓としている。



職員用トイレ
多目的トイレ

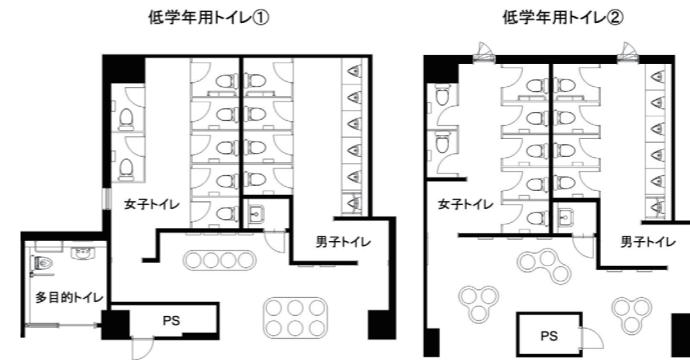
職員用トイレの多目的トイレには、オストメイトに配慮して、コンパクトオストメイトパックを設置。車いす使用者だけでなく、さまざまな利用者を対象にしていることを示すピクトグラムを掲示している。



給食室

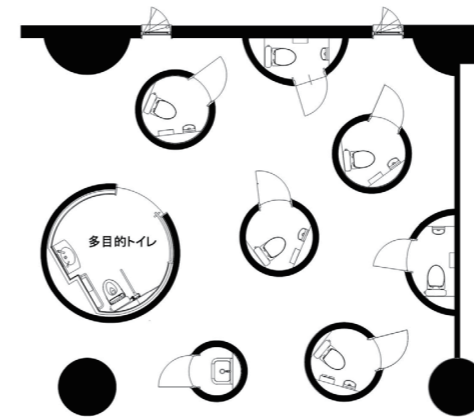


文部科学省の『学校給食衛生管理の基準』にあわせてトイレには、衣服を整える前に着座したまま手が洗えるよう手洗器を設置。さらに、各作業区分ごとにラクな姿勢で手が洗えるスタッフ用手洗器を設置している。



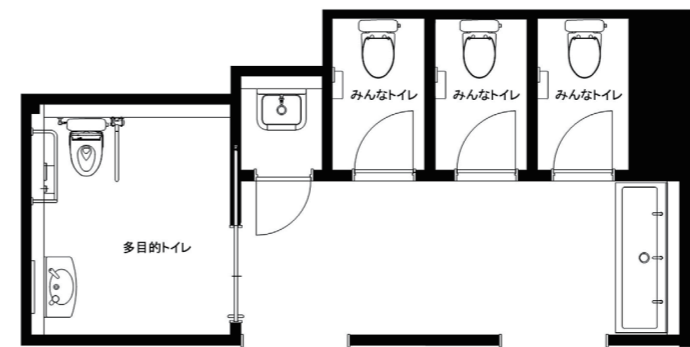
低学年用トイレ図面

2ヶ所に分かれた低学年用トイレには、手洗いしながら児童同士の会話が弾むよう、アイランド型の洗面コーナーを採用している。



2F みんなのトイレ図面

設計時から意見を出し合い検討した、男女共用の「みんなのトイレ」。7つのブースは、廊下から各出入りが見えず、さらにそれぞれのドア方向も入退室時に視線があわないように配慮している。



図書室前 トイレ図面

図書室の利用ついでに立ち寄りやすい場所にも、みんなのトイレと多目的トイレ、手洗いコーナーを設置。トイレゾーンの前方にあたる多目的トイレ前の通路は、車いすが転回できる広さを確保している。

水まわりの特長

建物の特徴

福岡県筑後市では、全児童数が100名未満の小学校規模の適正化と老朽化対策の整備を進めるため、「筑後市立小学校再編計画」を作成。よりよい教育環境をめざし、このたび水田、下妻、古島小学校の3校を統合。新たにコミュニティセンター、学童保育所の機能を併設した「筑後南小学校」が誕生した。山々を望める平坦な土地にあるため、体育館の屋根は曲線を描いた柔らかな大屋根とするなど、各校区から望める風景と呼応した地域のシンボリックな施設となる。体育館は災害時の避難所となるため、市内初の部分的に稼働可能な冷暖房を完備、さらに、水害対策として敷地内に調整池を設け、大雨時などの雨水流出を抑制し、周辺地域の水害リスクを低減させるなど「地域と共生し、まちの核となる学び舎」が完成した。

水まわりの特長

計画作成時に、市民アンケートやワークショップを実施。トイレに関するコメントが多く寄せられ、使いやすいトイレはどうあるべきかディスカッションを繰り返した。その結果「多数の児童が積極的に使いたくなるトイレとすることで、本当の意味で性的マイノリティの児童が使いやすいトイレになる」「隣と壁を共有せず独立させることでプライバシーを確保する」ことをテーマに目標を立て、性的マイノリティに配慮した男女共用のみんなのトイレは、ユニークな円筒状のアイランド型に設計した。図書室前にもスペースを確保し、ほかの小学校事例を参考に男女共用のみんなのトイレを設置。性的な個性に縛られない「みんなのトイレ」にしたいという思いから、サインも工夫し細部にまでこだわっている。

建築概要

名称	筑後市立筑後南小学校
所在地	福岡県筑後市下北島150-1
施主	筑後市
設計	株式会社 大建設計
施工	松井・古賀特定建設工事共同企業体 サンテック・九州システム産業特定建設工事共同企業体 朝日・津福特定建設工事共同企業体
竣工年月	2024年6月
敷地面積	33,282.76㎡
建築面積	4,100.42㎡(校舎)、1,446.22㎡(体育館)
延床面積	7,148.85㎡(校舎)、1,446.22㎡(体育館)
構造・階数	鉄筋コンクリート造・地上2階

おもなTOTO使用機器

- パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS497BP、CFS498B
- ウォシュレットアプリコットP(擬音装置「音姫」付きエコリモコン):TCF5831P
- 普通便座:TC291
- 棚付二連紙巻器:YH650
- 音姫(トイレ用擬音装置):YES400DR
- 自動洗浄小便器:US900JS
- ハイドロセラ・フロアPU:AB690BR
- 洗面器:L530、L531
- 壁掛洗面器:L270C
- 壁掛手洗器:LSE570系
- 洗面化粧台:LDA606AEURA、LMA600DC
- 台付自動水栓:TLE28SS1A
- コンパクトオストメイトパック:UAS82RDB2NW
- ベビーチェア:YKA15S
- パブリック用手すり:T112CL9、T112HK7R、T112CU22、M924S
- LED照明付鏡(間接照明タイプ):EL80014
- 化粧鏡:YM6090A、YM4560F
- スタッフ用手洗器:LS850系